

手順書からの逸脱行為を行った職員が関わっていた直接投与試験のリスト

国の委託等により実施した直接投与による中期発がん性試験（いずれも逸脱行為を行った職員が関わっていたもの）の結果とその後の活用状況は以下のとおり。なお、試験結果については、専門家の検討により評価（陽性 or 陰性）を受け、その後の活用（リスク評価対象とするか等）を決めている。

1 ラット肝中期発がん性試験

	物質名	用途	試験実施年度	試験結果の評価※	リスク評価の要否
1	2-ビニルピリジン	接着剤、医薬用原料	2013	陰性	—
2	1,3-ジブロモプロパン	医薬中間体	2013	陰性	—
3	1,4-ジブロモブタン	医薬中間体	2014	陰性	—
4	1,2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン	医薬・農業・染料・顔料中間体	2014	陰性	—
5	4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール	油溶性フェノール樹脂・界面活性剤原料	2015	陰性	—
6	1-フェニルアミノ-4-イソプロピルアミノベンゼン	オゾン劣化防止剤、有機ゴム製品（老化防止剤）	2015	陽性	初期リスク評価実施中
7	パラ-トルエンスルホン酸メチル	メチル化剤	2016	陰性	—
8	m-クロロフェノール	医薬・農業中間体、接着剤溶剤、耐熱性樹脂原料	2016	陰性	—
9	1,3,5-トリス（2,3-エポキシプロピル）ヘキサヒドロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6-トリオン	粉体塗料、エポキシ樹脂改質剤、難燃プラスチック安定剤等	2017	陰性	—
10	カルシウム=ジホルマート	皮革用中和剤、農業（植物生長調整剤）	2017	陰性	—
11	4-アミノフェノール	染料中間体、ゴム老化防止剤等	2018	陰性	—
12	5-クロロ-2-ニトロアニリン（2-アミノ-4-クロロ-1-ニトロベンゼン）	動物医薬、駆虫剤等	2019	陰性	—
13	o-ニトロアニリン	医薬、染料、顔料、ゴム薬原料	2018	陰性	—
14	酢酸亜鉛（Ⅱ）	触媒、染料除剤	2019	陰性	—
15	3,5,5-トリメチルヘキサン酸	合成潤滑油、界面活性剤原料	2020	未実施	
16	炭酸ジフェニル	医薬・農業原料	2020	未実施	

※ 化学物質のリスク評価検討会（発がん性評価ワーキンググループ）で評価。

2 遺伝子改変動物を用いた中期発がん性試験

	物質名	用途	試験実施年度	試験結果の評価※	リスク評価の要否
1	4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール	油溶性フェノール樹脂・界面活性剤原料	2018～ 2019	陽性	他の情報も含めて検討
2	1,3,5-トリス（2,3-エポキシプロピル）ヘキサヒドロ-1,3,5-トリアジン-2,4,6-トリオン	粉体塗料、エポキシ樹脂改質剤、難燃プラスチック安定剤等	2018～ 2020	未実施	
3	2-クロロベンゾイルクロリド	有機合成中間体	2019～	（試験中）	
4	4-アミノフェノール	染料中間体、ゴム老化防止剤等	2019～	（試験中）	

※ 化学物質のリスク評価検討会（発がん性評価ワーキンググループ）で評価。